

俳句 令和三年二月 境町文化協会俳句部

兼題 「春めく・梅が香・薔薇の芽」 他当季雑詠

梅が香や休み処の 堅き椅子 久子

※紅梅、白梅の名園を訪ね歩いて、その景観や芳香に酔い痴れている。程なく、歩き疲れ、さて一服・・・と思っても、名園であればある程、容易にベンチなど見当たらない。やつとの思いで見つけたお休み処・・・少々堅きに過ぎる椅子ではあったが、ほっと安堵の作者であった。

春めくやママの手を引く 小さな靴 信子

※「早春」とも「春浅し」とも言うこの季節は、森羅万象、生きとし生けるものすべてにとって新たな出発点であり、希望と期待に満ち満ちたシーズンでもある。この作品は、ママの手を引く「小さな靴」の幼児を通して、春先の感動を「大きな歓び」として捉えたものである。

春めきて野山ほのぼの 色めきぬ 譲
 春めくや 絵馬の合格 太き文字 幸子
 春めいて 光と遊ぶ 鳥の群れ 正子
 春めくや かすかな香り 探し居り 妙子
 薔薇の芽に 秘めたる彩の 開花まつ 和子
 梅の香の かすかに流る 試験場 ひろこ
 春めくや 晴れて高瀬の 始動音 光夫
 春めきて 農の運びも 軽やかに 香こ
 腰伸ばし 春めく陽射し 背を伸ばし 仁
 黄白の 梅が香かほる 吐玉泉 喜一
 梅が香に 心の弾み 覗かせて 芙蓉
 梅が香を 放ち若枝 店を突く きよ乃
 梅が香の 放つ生気に 背筋伸び 雄節
 通勤の 小道ほのかに 梅香る すみ子
 春めきし 季節コロナよ 消えて去れ まこ
 暮れなずむ 湾の灯影や 春めきて ちから
 日捲りの 一日一日に 春めきぬ きみ代

短歌

境町歌会 山嶋

灰色の空 涙雨樹はみどり 今日 日は終るか コロナの一日 松岡美智子

ひさびさに 夏雲たなびく 空を見つ 燕の飛ぶ 初夏のひとこま 本島いと子

お父さん お父さん ばお父さん いくら呼んでも 父は天国 五月女三枝子

夕闇に ふと見上げれば ねむの木の花は 開花す 葉は眠りおる 桜井レイ

初曾孫胸に しっかり抱きしめて 揃いて 祝う 幸をかみしむ 齊藤敬子

梅雨明けて 輝く星を見上げれば 大きな宇宙の 偉大さを知る 川上京子

空に向け やさしく吹いた シャボン玉 入道雲の中に 消えゆく 川村米子

細字読む 吾子は 眼鏡を取り出しぬ いつの間 にやら 歳月経ちて 鈴木喜与子

戦ゆえ 家族とはなれた 小学生 今の平和が うれしき日々よ 飯田俊子

筋肉の 張り美しく 競技者の 冷静な演技 心なごみぬ 稲田美重子

暑き朝 次つぎ 開く 朝顔に 夏の陽射しを しばし 忘れる 川上ヒサ

梅雨明けと同時に 猛暑日が続く 熱中症の 予防の 報道や コロナの 感染も 増えつつ けその 中での オリンピック開催 となりました。 又大雨に 依る 大変な 被害を受けた 地方も あり 苦しい 生活を されている 方も 大勢 いらっしゃる 事 と思います。 めまぐるしい 日々が続いて おりますが この 暑さの 中 少しでも ポジティブな 気持 を持って すごして 行ければ と思 っています。



AD

新型コロナウイルス対策に関する寄付

6/3 石岡一高3年7組がマスクインナーのお礼に花の苗を寄贈

境町から寄贈されたマスクインナーのお礼として、境町子どもたちの癒しになればと、県立石岡一高普通科3年7組（北川明子教諭）の生徒たちがニチニチソウとヒャクニチソウなどのプランターを寄贈しました。これは3年7組の生徒たちが文化祭で使用するクラス費用を以て、同校園芸科で丹精込めて育てた花の苗やプランターなどを購入したもので、境町内の各小学校に分けられました。



寄贈に訪れた北川明子教諭（写真左）



6/11 美容室「アプティパ」から薬用ボディシャンプーを寄贈

美容室「アプティパ」（根本正美社長）は消毒や抗菌効果のあるボディシャンプーで手を洗うことで、新型コロナウイルス感染症対策に役立てていただきたいと、肌が敏感な方でも使える薬用ボディシャンプー『極み肌』50リットル分（約100万円相当）のほか、全身肌水2.5リットル分を寄贈されました。



寄贈に訪れた根本正美社長（写真左）

町内・町外の企業や団体の皆さまから、町の新型コロナウイルス対策へ寄付をいただきました。

3/1 特定非営利活動法人グリーンウェーブがマスクインナーを寄贈

特定非営利活動法人グリーンウェーブ（伊佐山千代代表理事）がコロナ対策に役立ててほしいと、マスクインナー（くつつくインナー）5枚×2,000セットを寄贈されました。

3/24 境町更生保護女性の会が手作りマスク寄贈

境町更生保護女性の会より、活動の一環として手作りマスクが小学校新入生192名に贈られました。



左から小川副支部長、内海副支部長、忍田教育長、秋田支部長

4/28 境町ライオンズクラブ WestFuture 支部が寄付

境町ライオンズクラブ WestFuture 支部（岩崎博支部会長）が新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいと、30万円を寄付されました。



寄付に訪れた岩崎博支部会長（左から2番目）

新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいと、住民の皆さまから寄付がありました。（五十音順）

寄付者	金額
内海 聖史様	250,000円
大久保 徹様	33,999円

このほかに、匿名を希望される方から50,000円の寄付をいただきました。

